



謹啓 師走の候 貴台におかれましては、ますます御清祥のこととお喜び申しあげます。

平素は、警察行政とりわけ交通警察に対する深い御理解と御協力を賜っておりますことに対しまして、厚く御礼申し上げます。

さて、京都府内の交通死亡事故の状況ですが、発生件数、負傷者数は、前年と比べ減少しているものの、死者数は、昨日現在50人に上り、前年と比べ増加しており、亡くなられた方のうち22人(44.0%)の方は、夜間に事故に遭われておられます。

現在、府内では年末の交通事故防止府民運動(12月1日から12月20日まで)が実施されており、当府警察は、重大事故の原因となる悪質交通違反の取締り等街頭活動を強化するとともに、自治体、関係機関・団体を始め、ボランティア等の皆様と連携し、ドライバーはもとより自転車利用者や歩行者に対する交通安全意識と交通マナーの向上に努めているところであります。

こうした中、12月7日(土)の深夜、路上に横臥していた方が車両に轢過され亡くなる死亡事故、そして、約1週間後の15日(日)の深夜には、信号機の設置された横断歩道において、歩行者の方が車両にはねられ意識不明となる重傷事故が、連続して発生しております。

貴協会におかれましては、これまでから、貴協会員の皆様に、乗客の安全運送を始め、交通事故を防止するための御指導を行っていただいているところではありますが、飲酒の機会が増える年末年始を迎えるにあたり、泥酔し車道で寝込む方、信号表示を確認せず横断歩道を横断する方、あるいは車道を乱横断される方の増加が危惧されることから、このような歩行者の方との交通事故を防止するために、今一度、

- ・ 安全確認の徹底
- ・ 最高速度規制の遵守
- ・ ゆとりと思いやりを持った安全運転

等につきまして、貴協会員の皆様に御指導をいただきたくお願い申し上げます。

また、車道で寝込むような方を見かけられましたら、110番通報していただきますよう重ねてお願い申し上げます。

末尾ながら、貴台並びに貴協会員の皆様方の御健勝と御活躍をお祈り申し上げます。

謹言

令和元年12月16日

京都府警察本部交通部交通企画課長  
溝淵 郁夫

一般社団法人京都府バス協会  
会長 鈴木 一也 様

